

# NETWORK

VOL.127  
《テラコンソーシアム版》

since 1983

# TERRA

☆アイゲンキ & ☆夢学新聞



## テラコンソーシアム設立

今年度より、地球市民の会は、新たな取り組みを始めてました「テラコンソーシアム」(地球市民連合体)の設立です。では、テラコンソーシアムとは何か？一言でいえば、地球市民運動をより強力に推し進めるための新たな協力・統合の試みです。

私達の運動の根幹である、地球市民運動を今一度確認いたしますと、「人 社会 自然の相互依存を十分認識し、すべてのいのちを慈しみ、強く 優しく 豊かに 美しく育てる」というものですが、これをさらに力強く推し進めてまいります。

具体的には、現在、地球市民運動を展開するにあたり、元々同一の目標を持って姉妹組織として活動している「(特定非営利活動法人)地球市民の会」「古賀英語・空手道場」および「(特定非営利活動法人)夢の学校をつくる会」をゆるやかな連合体として結び、それぞれの組織の特性を活かし、補完できる部分を補完しあうとともに、三事業所の運営上で合理化できるところは合理化を図ろうとするのが、「テラコンソーシアム構想」です。さらに、テラリング(全国地球市民の会連合体)をはじめとして、全国、そして世界のたくさんの団体と協力してさらに中身のある運動体となることを目指して行きます。

手始めとして、今号より、ネットワークテラも「(特定非営利活動法人)地球市民の会」だけのニュースレターではなく、「古賀英語空手道場」「夢の学校をつくる会」との統一のニュースレターとして生まれ変わりました。これを機に、さらに連携を深めてまいります。「地球市民の会ぎふ」、「(社団法人)協力隊を育てる会」、映画『人間の翼』の記事もどうぞご覧下さい。

地球市民の会の新たな取り組みに、皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

## 目次 CONTENTS



第三の眼 ..... 2

### ●地球市民の会 (P3~P9)

とげずと云ふことなきなり ..... 3

第6回通常総会および祝賀会報告  
..... 4~5

タイ地球市民奨学金だより ..... 6~7

ゆく人くる人 ..... 7

地球倫理推進賞受賞報告 ..... 8

活動報告と協力者 ..... 9

### ●夢の学校をつくる会 (P10~13)

ゆめ学新聞 ..... 10

土曜タマテ箱 ..... 11

月~金タマテ箱 ..... 12

夏タマテ箱 ..... 13

### ●古賀英語空手道場 (P14~17)

語学と空手で世界に雄飛 ..... 14~15

活動報告と予定 ..... 17

地球市民の会ぎふ活動報告 ..... 18

協力隊の現場から ..... 19

## 世界の平和と親善 地域社会の向上発展



特定非営利活動法人

### 地球市民の会

〒840-0822 佐賀県佐賀市高木町3-10  
TEL 0952-24-3334 FAX 0952-24-7321  
E-mail : office@tpa.nk-i.net  
URL : http://tpa.nk-i.net



つよくやさしく やさしくつよく

### 和道流空手道柔術拳法古賀道場

夢! 情熱! 感動!

### 古賀英語道場

〒840-0822 佐賀県佐賀市高木町3-10  
TEL 0952-25-2295 FAX 0952-26-4922  
E-mail : kdes@po.saganet.ne.jp  
URL : www2.saganet.ne.jp/kdes/



土ようタマテ箱  
月~金タマテ箱

特定非営利活動法人

### 夢の学校をつくる会

〒840-0822 佐賀県佐賀市高木町3-10  
TEL 0952-22-6262 FAX 0952-26-4922  
E-mail : kdeschool@yahoo.co.jp  
URL : tpa.nk-i.net/~dreamschool/



# いのちを全身全心でつかむこと そして「テラコンソロジーシラム」の始まり

地球市民の会会長 古賀 武夫

桜の季節も疾つに過ぎ去り、早、六月も下旬、月日の経つ速さに驚かされる毎日です。

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、新年度も始まり、本当に沢山の皆様のご協力とご苦労の賜物で、ミヤンマー事業の継続はもちろのこと、色んな国々との交流、協力、そして、国内でも、沖繩の比嘉礼子様、高知の森沙羅様他のご指導とご協力による「人間の翼」石丸進一搭乗零戦復元機魂上げ式・入魂式ならびに戦艦大和戦没者追悼式、夢の学校教育シリーズ「いのちのまつり」沖繩の比嘉礼子先生講演会・シンポジウム、目から鱗の「ヒト」の教育の会、井口潔感性塾(師範塾)シリーズ、(特活)地球市民の会総会、(社)倫理研究所からの地球倫理推進賞・文部科学大臣奨励賞受賞祝賀会、等を執り行わせて頂きました。

本当に多くの皆さん、先生方から、数えられないくらいにの教えを頂きましたことを心からお礼申し上げます。

そして、ついに、『テラコンソロジーシラム』(地球市民連合体)も少しずつ胎動を始めたことを、まず最初にこの報告申し上げたいと存じます。

私たちの地球市民運動の規範である、一九九二年の「テラピール」の解説(これは、本年度の総会資料にも掲載しております)を、是非もう一度、お読みいただき、今年度以降の皆様、各地区地球市民の会での指針にして頂ければ幸いです。

TERRA APPEAL「人間の持つべき文明」(一九九二年発表)の本文を簡単に解説し、私たちの使命と役割を再確認してみましょう。

一、「カツコイイ元氣人間」になりましょう！  
「体・徳・智」自己の全存在の涵養を通し、曰く云い難き、見る人が、自然と頭を垂れるが如き、「美しい

さ、品位と高き志」を求め、人にGenkee!を与えられる人間になりましょう。物や金、点数、地位や名譽、財産などの小さな我欲を捨て、数字で計れないもの、お金などでは到底買えない、本物の価値を手に入れましょう。

二、「知性を深く、賢く、使う文明人」となりましょう！  
知性は両刃の剣、知性という荒馬を乗りこなせる真に賢い人となりましょう。人類、そして自分自身の生存と生長のため、他の国の人々、全てのいのちと共生するために、なにかがあっても「ガハハ！」と笑い飛ばし、自分の力を思う存分發揮して行きましょう。

三、全てのものと「つながってる」ことを自覚しましょう！  
自分を越えた高きもの、大いなるものを畏敬し、この世に貴重な生を受け、自らの懸命の努力によって生き通すべき「素晴らしき存在」であることに自覚め、時間と空間を貫く自然、「全てのいのちの循環」に感謝しましょう。

四、「自分が変われば、世界が変わる」を実践しましょう！  
地球環境問題とは、自分のこころ、生き方の問題であり、「鏡」であります。人間の本性、根っこは善そのもの、自分の内外の「危機的状況」を省み、「当たり前」の感謝生活に変えて行きましょう。

五、「誠の大欲」を持つ人間となりましょう！  
生まれた時は丸裸、あつちへ逝く時も無一物。一人では、決して生きては行けません。まずは、父母、ずいぶんつながっている無数の先祖様たちのおかげです。「生まれてきたのが丸儲け、ここまで来たのが丸儲け、これから先も丸儲け」、「自利利他」、思いやり

の心で家庭、学校、職場、地域、国家、人類皆さんに恩返しし、あるがままの文明と平和に貢献し、敬愛される人となりましょう。



さて、「経済力上がりて、人間力弱まり、権利栄えて民族、国家滅す」、所謂「平和と繁栄」を目指す現在の普遍的な物質文明追求の世の中で、「新年度も私たちは、私たちの運動の中において、自分自身の使命と役割を、更に深く、自覚しつつあります。

それは、私たちの運動は、「世界の平和と親善・地域社会の発展向上」のための時間と空間を超えた、「善き人」となるための自己教育、自他教育、相互協力の「ヒト、社会、自然、いのち」をモットーとした『世直し運動』であると言っています。

ところで、四月六、七、八日の三日間に渡った「人間の翼」石丸進一搭乗零戦復元機魂上げ式・入魂式ならびに戦艦大和戦没者追悼式(四月七日は戦艦大和が撃沈された日です)、夢の学校教育シリーズ「いのちのまつり」比嘉礼子先生講演会・シンポジウム、一番の意味は、零戦と戦艦大和という、最も日本人らしい人々が乗り組み、日本を守った人々の鎮魂を行うことにより、その方々の念いが解放される様祈りを捧げたこと。

更に、沖繩から、比嘉礼子先生に来て頂いて、この催しを佐賀で執り行ったことは、沖繩に向けて出撃して行った神風特別攻撃隊の零戦と海上特攻の戦艦大和、この両者の思いを合わせ、寿ぎを捧げることとなり、大東亜戦争、第二次世界大戦に止まらず、幕末維新の戊辰戦争、沖繩戦、中国大陸での戦い他にも及び、さらに、広島、長崎の原爆の惨禍に倒れた人々の念いが、佐賀の地で、全ての戦争殉難者の自覚されない恨み、つらみそして怒りなどがすべて吸い上げられ、解き放たれる様祈りの誠を奉げた事に他なりません。

私たちは、これからも、世界各地で、心身の荒廃、貧困、食糧、紛争、戦争、エネルギー、環境問題などで、困窮する人々のささやかな一助となる様、「テラピール」の精神を体現して、いのちを尊び、先祖への鎮魂、感謝、報恩、そして、その方々の念いを引き継ぎながら、人間の真の姿が現れ、みんなが笑顔に包まれ、幸せになれる運動を願い、祈り、続けて行きたいと思えます。

(平成十九年六月十九日 古賀武夫)

## 地球市民運動

人 社会 自然 の相互依存を十分認識し  
すべての いのち を慈しみ 強く 優しく 豊かに 美しく育てる

## 第12話 「破顔一笑、ありがとう。」

ミャンマープロジェクトマネージャー 大野 博之

前回の本稿はニンニク銀行とその途中経過についての説明をした。今回はその結果について報告したいと思う。

ポオー地区はニンニクの産地でミャンマー国内の流通の大きなシェアを占めている。輸出作物でもある。収穫時は早いところで3月中旬から始まる。そして、収穫後乾燥させ大きさをそろえるという作業が終わった4月の下旬ごろに収穫量が確定してくる。

今年は4月下旬以降にかけて村を回り今年のニンニクの成果について聞き取り調査を行った。今年は例年のない好天に恵まれてどの村も豊作で、明るい笑顔に包まれている。昨年が凶作だったので、喜びも一入という感じである。

昨年のニンニクは悪かった。一昨年は播種(10~11月)が終わった12月までの間に大きな台風が3度訪れ、日照不足が原因による発育不足が発生した。葉は黄色くなり、根は茶色く腐り、翌年の収穫は惨憺たるものだった。通常1キロから6キロ取れるナウンカ地区では3キロ平均の収穫量だった。通常1キロから8キロ程度取れるハムシー地区でも平均で4キロ程度の収穫で、播種量と収穫量が同じ、場合によっては下回るという事例までがあった。生産販売価格で単位(1ピス=約1.6キロ)あたり、通常500~700チャット(50~70円)が2200チャット(220円)まで高騰したが、不作のため貧農にはその恩恵を浴するものはほとんどおらず、中間流通業者のように数を集められる者や、大量生産が可能な富裕農にのみ、その利益が流入した。

そのような状況のなかでも、1キロあたり平均5キロから6キロ生産できた畑もあった。それは、地球市民の会のニンニク銀行によって、または、地球市民の会の研修を受け、当会の指導を实践した畑においてであった。それも収量においては例年よりも低い数値でしかないが、他の畑と比べればいい数値である。われわれが指導する循環型農業の手法は「悪いときに著しく悪いという状態にはならない」という結果がでた。これは地域の農民に対して大きなインパクトを与えるものだった。その結果が、昨年のニンニクの播種前に地球市民の会が実施した「新しいニンニクの育て方」という研修への参加者の数に現れていた。定員15名募集に対して、30名の参加があったのだ。

その研修に参加した人が村に帰り他の村人に説明し、その話を聞いた村人が実践したというケースを、今回村を回っていていくつか聞くことができた。ハムシーナウ村の女性・ドゥナンシュエもそうであった。ハムシーナウ村は前回の本稿で説明したニンニク銀行のコミティメンバー(委員会メンバー)、クンティンマウンの村である。クンティンマウンは私に「村に私が説明するやり方をする人がいないので自分がやった」と話していたが、実際は彼の教えたやり方でやっている村人もいたのだ。彼の努力も無駄ではなかった。このような追従者がいたことは我々にとっても嬉しいことであった。話がそれるが、マーケティングにおいて新商品がヒットするかどうかは、追従者の広がりにかかっている。先進的な人が最初に飛びつき、それに影響を受けた人が追従して広がっていく。初期は先進者を如何に取り込んでいけるかが重要であるが、その後は先進者の満足度を如何にして追従者に伝えるかが次の戦略となる。したがって、地球市民の会的ニンニク栽培が口コミで広がっていくことは、プロジェクトとして先行きに光明を見ることができるのである。

さて、ドゥナンシュエである。今年で50歳近くになるであろう年齢の女性だ。村を歩きながら、地球市民の会のスタッフのクンティンが「この家は、地球市民の会のやり方をやっているおばちゃんの家です」といって我々を彼女の家に招きこんだ。作業場でニンニクの選別をしていたドゥナンシュエは我々を見ると相手を崩して近寄りながら、今年のニンニクの成果について嬉しそうに話した。

「地球市民の会が教えてくれたやり方でニンニクを作って本当に良かったよ。私のニンニクを見て、ほかの村の人がうらやましがっている。みんな、来年は私の真似をするってさ。今年は旦那が私の言うことを聞いてくれなくてあまり手伝いをしなかったからこれくらいだったけど、もし旦那が手伝ったらもっとたくさん取れてたよ。」

彼女の畑では1キロから8キロ収穫できたらしい。それは、ポオーの慣行農業と比べて収量が多いのかというと、豊作の今年は平均でしかない。つまり化学肥料を使う昔のやり方をしている畑と比べて良いというわけではないのだ。そこで、地球市民の会の指導する循環型農業をしなくてもいいのではないかと質問した。そうすると彼女は「何を言っているの、もう昔のやり方はできないよ」と言うのだ。その理由を続けて尋ねてみた。そうすると、いくつかの良い点を挙げた。生育期間中の茎の太さや葉の濃さ、収量が同じでも重さが違う。ひとつずつの粒が大きい。化学肥料を使う量より半分しか肥料代がかかっていない。種の量も少なくすんだ。「それになんて言っても、畑がだんだん良くなって、悪い年でもそんなに悪くならないって言うじゃないか。今たくさんとるよりも、長く、ずっとできるほうが嬉しいよ」そういっておばちゃんは顔をくしゃくしゃにして微笑んだ。その顔を見ながら、私の口からは「おばちゃん、ありがとう」という言葉が自然に出てきた。



ニンニク喜びおばちゃん

TPAがミャンマー事業を始めて4年近くになるとうしている。そして我々の活動はいくつかの成果を生んでいるが、そのひとつをミャンマー連邦南シャン州の小さな村ハムシーナウ村のおばちゃんが話してくれた中にも見ることができると思う。この成果は決して華々しい話ではないが、しっかりとその土地に根付き、確実に広がっていくだろう予兆を感じさせてくれるもので、地球市民の会らしい成果だと思ふ。

さて、私は約3年の任期が終わり6月に帰国します。12回に及び連載も今回で終了です。ミャンマー事業は後任の森中紘一さんに引き継がれて、なおも発展していきます。そして、ミャンマーからの報告は新装され別の切り口で森中さんが発信するでしょうことを期待します。私も皆さん同様一読者になる事にします。長い間お付き合いいただきありがとうございます。(了)

タイトルの「とげずと云ふことなきなり」は懐英編「正法眼蔵随聞記」より拝借しました。

特定非営利活動法人  
地球市民の会

第6回

# 通常総会



特定非営利活動法人地球市民の会第六回通常総会が平成十九年五月二十日（日）に佐賀市アイスクエア五階大会議室にて開催されました。

## 第一部（通常総会）

司会者、成尾雅貴（地球市民の会理事）が開会を宣し、会長古賀武夫の挨拶の後、来賓の衆議院議員の今村雅弘様、原口一博様、福岡資麿様、および大串博志様からの挨拶をいただき、佐賀市長の秀島敏之様よりのメッセージを佐賀市総務部柳川和正様に代読していただきました。そして衆議院議員保利耕輔様の祝電披露の後議事に移りました。

平成十八年度の活動報告、会計報告、監査報告、および平成十九年度の事業計画案、予算案、更に今回の総会では役員改選の提案がなされ、可決されました。



## 第二部（活動報告・講演）



### 【その一】活動報告

総会終了後、第二部その一として、池田事務局次長および山口専務理事より活動報告が行なわれました。池田事務局員からはミャンマー事業の活動報告、そして山口専務理事からは英国のNPO視察の報告がなされました。

### 【その二】古賀武夫会長講演

地球倫理推進賞贈呈式の記念講演の時に使われたスライド写真を使い、佐賀フランス研究会時代からの足跡と現在の活動が紹介されました。

「古賀英語・空手道場、夢の学校をつくる会、そして地球市民の会の活動をすべて合わせて紹介していきますが、

これはこれから目指すテラコンソーシアムに繋がっていくからです」との前置きの後、地球市民の会の活動のみならず、古賀英語・空手道場、夢の学校をつくる会、人間の翼関連事業そして絵本『いのちのまつり』関連事業等が説明されました。

次に、平野喜幸理事から、ミャンマー事業の核となる「循環型農法」の説明がなされました。収穫するために化学肥料を使う土地から収奪する農業ではなく、土着菌・堆肥を用いた循環型農業、「お礼肥え」の考え方の重要性が語られました。

その後、古賀会長により、テラ・アピール『人間の持つべき文明』（一九九二年発表）の文盲が分かりやすく解説されました。

一、「カツコイ」元気人間になりましょう。  
二、「知性を深く、賢く、使う文明人」となりましょう。

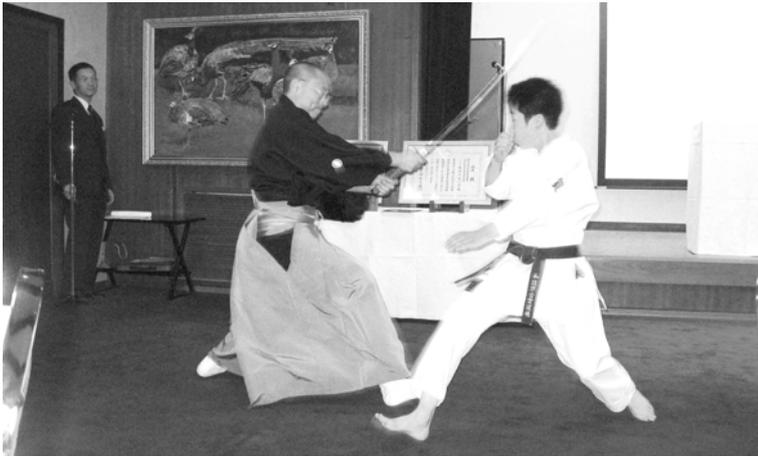


三、「全てのものと」つながってる「ことを自覚しましょう。」  
四、「自分が変われば、世界が変わる」を実践しましょう。  
五、「誠の大欲」を持つ人間となりましょう。  
私たちの使命と役割を再確認する必要性が語られました。

お忙しい中、ご出席いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。地球市民の会は会員の皆様のご協力によって成り立っております。本年度も引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

「(社)倫理研究所地球倫理推進賞 文部科学大臣奨励賞」受賞  
及び「草場一壽氏の絵本『つながってる』出版記念」祝賀会

五月二十日、総会終了後には、「(社)倫理研究所 地球倫理推進賞 文部科学大臣奨励賞」受賞および、草場一壽氏の絵本第二弾『つながってる』出版記念祝賀会がおこなわれました。来賓の方々のご挨拶の後、古川久美子様による絵本『つながってる』の朗読。続いて絵本『つながってる』著者、草場一壽様からご挨拶をいただきました。前作『いのちのまつり』に引き続き、いのちのつながりをテーマにしたこの作品は、絵本としては異例ともいえる十万余部を突破した前作同様、ベストセラーとなっております。地球市民の会会員の皆様にも、ぜひ手にとって頂きたい一冊です。当会でも販売しておりますので、お気軽にお問合せください。  
その後は、空手道場生の前山篤志君と古賀会長による真剣白刃捕りの演武。会場の空気が一気に引き締まり、見る



者を魅了する素晴らしい演武でした。  
そして次は、スタッフも予期しなかったサプライズ。この総会を機に退任する会計顧問の吉本正光氏、専務理事の山口久臣氏、そして事務局長 西村尚子氏と事務局長 池田祥規氏への花束贈呈のセレモニー。四名の皆様、いままでほんとうにありがとうございました。  
そして、地球市民の会顧問である、三遊亭歌之介師匠の登場。笑い満載ながらも、じーんとくる。いのちの素晴らしさも伝わってくる師匠のお話しにより、会場は大盛り上がりとなりました。  
そして、国際ソロプチミスト佐賀有明会長 江口康子様より寄付金の目録が手渡されました。ありがとうございました。皆様からの寄付は、大切にさせていただきます。今後ともよろしくお



願い申し上げます。  
乾杯は、(株)佐賀銀行会長 指山弘養様。そして地球市民の会東京会長 有澤正典様と地球市民の会福岡会長 増田誠司様にスピーチを頂きました。そして歓談へ。  
地球市民の会から、佐藤昭二副会長がお礼を述べ、佐賀電算センター代表取締役社長 宮地大治様の万歳で祝賀会は盛会の内に幕を閉じました。総合司会は、八田工作所代表取締役社長 八田康博様。軽快な口調で楽しくまとめ上げていただきました。会を盛り上げて頂いた関係者の皆様、そしてご多忙中にもかかわらず祝賀会にご出席いただいた皆様、本当にありがとうございました。

# タイ奨学金だより

## タイ奨学金支援校の卒業式

三月二十二日、クーキャオ校で卒業式が行われ、地球市民奨学金で支援している中学生六十名、高校生二十五名合わせて八十五名の生徒が無事卒業したとの報告がありました。もちろん、卒業という節目を迎えられたのは彼ら自身の努力によるものではありませんが、タイの中でも最も平均所得の低い東北部で頑張っている子供たちにとって、日本の里親さんからの暖かいご支援は何よりの支えであったに違いありません。

私は、地球市民の会に来る前に、六年間ほど公立中学校の教諭をしていた時期があります。その半分、三年間は三年生の所属でありましたが、自身が担任をした、あるいは教えた生徒たちが巣立つ姿を見るのは特別な思いがありました。学業のひとつの節目を終え、新たな時代を担うたくましく成長した生徒たちが卒業する姿に、感動と希望を覚えるのはタイも日本も変わらないものでありましょう。

稗貫群立稗貫農学校（現在の岩手県立花巻農業高校）で教員をしていた、宮沢賢治は「生徒諸君に寄せる」と題し、次の詩を詠みました。

### 生徒諸君に寄せる

〔断章一〕

この四ヶ年が  
わたくしにどんなに楽しかったか  
わたくしは毎日  
鳥のやうに教室でうたつてくらし  
誓つて云ふが  
わたくしはこの仕事で  
疲れをおぼえたことはない

〔断章二〕

〔彼等はいまなわれらに去つた。  
彼等にはよい遺伝と育ち  
あらゆる設備と休養と  
茲には汗と吹雪のひまの  
歪んだ時間と粗野な手引があるだけだ  
彼等は百の速力をもち  
われらは十の力を有たぬ  
何がわれらにこの暗みから救ふのか  
あらゆる労れと悩みを燃やせ  
すべてのねがひの形を変へよ〕

〔断章三〕

新しい風のやうに爽やかな星雲のやうに  
透明に愉快な明日は来る  
諸君よ紺いろした北上山地のある稜は  
速かにその形を變じやう  
野原の草は俄かに丈を倍加しやう



あらたな樹木や花の群落が

♪  
♪  
♪  
♪  
♪

〔断章四〕

諸君よ、紺いろの地平線が膨らみ高まるときに  
諸君はその中に没することを欲するか  
じつに諸君は此の地平線に於ける  
あらゆる形の山嶽でなければならぬ

〔断章五〕

地球市民の会  
事務局

# 行く人 来る人

池田祥規

光り輝いて生きるその人は言いました。「ここには何も無い、じゃない。自分がいるんだ、と言えるだけの自分になれ。」光り輝く、その由縁でしょうか。その人と、その人を輝かすまたその人たちの輝く姿に、惹かれ、ともに過こし、泣き、笑った三年間でした。そして中心には、常に『感動』がありました。『モノ』が横行する現代に、『感動』を軸にした人生は、初めは誰もが戸惑うものではないでしょうか？『常識』を頼りにした価値観では、理解できないことばかりではないでしょうか？そうした理屈抜きの感動に満ち溢れた感覚を、あたため、育て、世に広める、それが地球市民の会だと思っております。会を通して皆様とお会いできたのも数奇な必然であつたと、これまでの出会いに大感謝しながら、この場を借りて、あらためてお礼申し上げます。

私はこれから二年間欧州に留学する予定ですが、この先もどうぞ、よろしく願っています。

杉山史恵

はじめまして！ 今秋から新しくヤングコン調整員となる杉山史恵です！今回、素晴らしいご縁を頂き、地球市民の会の皆様と共にミャンマーで頑張りますので、どうぞ、よろしく願います！

今回は皆様に私の過去のヤングコン滞在における踏ん張り話ささせていただきます。

私はダウンタウンの外れに家賃八千円で二DKほどを借りておりました。水は電気モーターでアパートの貯水タンクから引き上げ、自室のタンクに溜めて置きます。当時、ヤングコンは隔日周期で計画的に停電する地域でした。（今でもヤング市内の電気事情は最悪です。）当初は「電気がないことくらい……扇風機が使えなくても発汗タイエット！」と気楽にアパートに移り住みましたが、ろうそく生活を「ロマンチック！」と楽しめるキャンプ気分も数日が限度でした。

まず、お風呂がないミャンマーでは水浴びをするのですが、日本人の私はお湯を使いたい、でも電気がない、よって、炭を燃料に七輪でお湯を沸かす、でも、炭で火を起すのも生まれて初めて……。お腹が空いた、よって、ご飯を

サキノハカといふ黒い花といっしよに  
革命がやがてやって来る

それは一つの送られた光線であり  
決せられた南の風である、

諸君はこの時代に強ひられ率ひられて  
奴隷のやうに忍従することを欲するか

むしろ諸君よ 更にあらたな正しい時代をつくれ  
宇宙は絶えずわれらに依つて変化する

潮汐や風、

あらゆる自然の力を用ひ尽すことから一足進んで  
諸君は新たな自然を形成するのに努めねばならぬ

〔断章六〕

新しい時代のコベルニクスよ  
余りに重苦しい重力の法則から  
この銀河系を解き放て

新しい時代のダーヴキンよ  
更に東洋風静観のキャンレンジャーに載つて

銀河系空間の外にも至つて  
更にも透明に深く正しい地史と  
増訂された生物学をわれらに示せ

衝動のやうにさへ行われる  
すべての農業労働を

冷く透明な解析によつて

その藍いろの影といっしよに  
舞踏の範囲にまで高めよ

素質ある諸君はただにこれらを刻み出すべきである  
おほよそ統計に従はば  
諸君のなかには少なくとも百人の天才がなければならぬ

〔断章七〕

新たな詩人よ

嵐から雲から光から

新たな透明なエネルギーを得て  
人と地球にとるべき形を暗示せよ

新たな時代のマルクスよ

これらの盲目的衝動から動く世界を  
素晴らしく美しい構成に変へよ

諸君はこの颯爽たる

諸君の未来圏から吹いて来る  
透明な清潔な風を感じないのか

〔断章八〕

今日の歴史や地史の資料からのみ論ずるならば  
われらの祖先乃至はわれらに至るまで

すべての信仰や特性はただ誤解から  
生じたとさへ見へ

しかも科学はいまだに暗く  
われらに自殺と自棄のみをしか保証せぬ。

誰が誰よりどうだとか

誰の仕事がどうしたとか  
そんなことを言つてゐるひまがあるのか  
さあわれわれは一つになつて

〔以下空白〕

私達の、里子への支援が、やがてやってくる、彼らの時代の確かな礎になれるとしたら、嬉しい事ではありませんか。

ご支援頂いている里親の皆様へ感謝し、私もこの奨学金事業から多くを学んでいきたいと思つております。今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

【窪川】

食べたい、でも電気がない、炭で鍋を使い炊飯…。気がついたらタンクに水がない、よつて、水を自分のタンクに引き上げたい、でも停電、水切れ…。いったい、どうすればいいの？トイレは手動水洗（自分で桶を使って流すんです）、水がなければトイレも使用不能…。翌朝六時、電気が来た！アパート中の住人が一斉にモーターをスイッチオン！ヒューズぶつ飛び、タンク故障…。修理に丸一日…。水を待ち焦がれる毎日。

水がないという事実は、多大なストレスを人間に与えます。物理的な困難は対処すればいいのですが、精神的に非常に打ちのめされるのです。水はやはり人間にとって必須、ない！とわかると動物としての本能が脳に大きな危険信号を発するのではないのでしょうか？人間は水に生かされているのだと言う当然の事実を三千里の彼方の地で三十路を越えて、ようやく、理解することになったのです。

しかし、悪いことばかりではなく、停電中に、ろうそくの火で友と語り、暑いから外で夕涼みをしながら近所の方と語り合つ、停電のおかげで築けた絆、今でも大切な私の宝です。

## 窪川 智

このたび、事務局国内事業担当として新市民の会に来る以前は、一九九八年四月から二〇〇〇年三月まで神奈川県横浜市の公立中学校で、その後一年間のプランクをはさんで二〇〇一年四月から二〇〇五年三月まで北海道函館市の公立中学校で国語科教師をしておりました。また、アジアを中心に発展途上国・地域の学校を見て回つていづちに、途上国の未来を担う子供たちのために役立つことがしたいと思ひ一念発起、教職を辞し、オーストラリアのウーロンゴン大学大学院修士課程で開発学を学び、地球市民の会に参加しました。

地球市民の会では、国内事業を担当いたします。まずは会員の方々をはじめ、皆様に国際交流や国際協力に理解や親しみを持っていただけるような活動を展開していきたいと思つております。まず、奨学金事業をより充実させ、良いものにしていきたいという思いがあります。そして佐賀の学校教育・生涯学習における国際理解学習の場で地球市民の会の実績を活かし、国際理解・共生の気持ちを広め、深められるような仕事をしたいと思つております。また、映画「人間の翼」も素晴らしい作品であり、この作品を多くの方々に見て頂くお手伝いが出来るのも嬉しい限りです。地球市民の会ではやりたい仕事として様々な想像が膨らみますが、一つ一つ実現させていきたいと思つております。会員および関係者の皆様、これから宜しくお願ひ申し上げます。



# 第10回 地球倫理推進賞ならびに文部科学大臣奨励賞贈呈式

平成19年3月18日(日) パシフィコ横浜会議センターメインホール

**地**球市民の会が四半世紀に渡って続けてきた、世界平和と親善に貢献し、地域社会の向上に寄与することを目的に、国際文化交流と国際協力事業を促進してきた実績が認められ、この度第10回を数える「地球倫理推進賞」ならびに「文部科学大臣奨励賞」が授与されました。

「地球倫理推進賞」は社団法人 倫理研究所が1998年に設けた賞で、今回、記念すべき10回目に、地球市民の会が受賞することとなりました。

倫理研究所の提唱する「地球倫理」とは、「家庭から、地域から、一人ひとりが立ち上がり、小さな実践を積み重ねて、日本をひいては世界をよくしていこうという提案であり、広く仲間を募る活動」であり、環境、教育、医療、文化等、各分野で広く生命環境の改善に貢献している団体（または個人）を顕彰する賞として設けられたのが「地球倫理推進賞」です。

今回、地球市民の会は、タイ・スリランカでの奨学金事業に加え、ミャンマーでの一連の活動（村落開発・農業技術指導・学校建設・研修センターの建設等）が評価され、賞を受ける運びとなりました。

## 【授賞式】

### 第1部

授賞式は、平成19年3月18日(日)13:30より、一千人を収容する、パシフィコ横浜 会議センターメインホールにて盛大にとり行なわれました。歴代の受賞

者（団体・個人）の紹介そして倫理研究所の理事長である丸山敏秋氏のあいさつの後、古賀会長・池田事務局次長が登場、地球倫理推進賞と副賞が授与されました。そして、それに続いて文部科学省生涯学習政策局社会教育課課長の平林正吉氏より、同省伊吹文明大臣に代わって文部科学大臣奨励賞が手渡されました。

### 第2部

第2部は、受賞団体代表として古賀武夫会長が「光り輝いて生きる」と題し、記念講演を行ないました。一千人の聴衆を前にして、完成したばかりの当会オリジナル起き上がりこぼし「ヒーロー」の紹介にはじまり、続いてスライド写真を使って「佐賀フランス研究会」に始まる四半世紀に渡る「地球市民の会」「古賀英語空手道場」「夢の学校をつくる会」等々のさまざまな活動の紹介をし、いつもの通り、笑い有りの楽しい講演となりました。国際交流と国際協力にとどまらず、地域づくりや教育活動にまでおよぶ「地球市民運動」を理解していただき、広めるための素晴らしい機会になったことは間違いありません。

## 【祝賀会】

祝賀会は、有澤正典氏、津川宏幹氏をはじめとする地球市民の会東京の皆様にご準備いただき、中目黒の「大樽」で開催されました。40名を上回る出席者があり、たいへんな盛会となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



千人収容のホールでの授賞式および講演



笑いも交え、熱く語る古賀会長！



# 協力者一覧

平成19年2月から  
平成19年5月末までの集計です。

## 継続会員

ご継続ありがとうございます。

### 【正会員】

荒川 英勝・有澤 正典  
池田 瑛・石井 訓志  
井上 信宏・今泉佳那子  
今泉 裕美・内田 泰  
江口 陽子・大久保浩之  
岡本 勇一・音成日左男  
小原 健史・河原ひとみ  
川松 広栄・木原 奉文  
木村 方子・古賀 芳夫  
境野 正武・瀬戸 法子  
田中 清一・土井美智子  
成尾 雅貴・長澤 京子  
中西 和彦・永淵 仁  
新田 八朗・二町 一成  
原 康彦・原田 秀昭  
福田 祐子・藤井 秋廣  
藤原 克子・古川 康  
古川こさと・松澤 幹治  
的野 生子・宮地 敏昭  
山崎みね子・吉田幾多朗  
吉村 典子・米谷 正勝

### 【学生会員】

林 美希

## 地球市民奨学金

ご継続ありがとうございます。

### 【タイクークャオ中学校】

東 勇太郎・麻生 義之  
石井 義守・植月あつこ  
大霜 祐子・北村 直樹  
小園 文子・小林 弘明  
櫻井 淑康・佐藤 弘子  
志岐 洋子・田中 暁美  
寺井 勝雄・長澤 京子  
中村 裕英・林 礼  
原口 洋一・原田 直美  
平岡 修二・松尾 哲吾  
松谷 清志・森 美由紀

### 【タイクークャオ高校】

東 勇太郎・里中 長治  
下村 照夫・杉光 省五  
辻本 清子・中島 元昭  
平野 良一・細貝 睦子  
松谷 清志・宮本 清造  
安川 義巳・吉井 英隆  
龍 千秋

### 【タイボーグウ高校】

東 勇太郎・石橋 弘子  
江崎サト子・北島起與子  
辻本 清子・福岡 資麿  
古川こさと・細貝 睦子  
松尾 隆弘・森永 邦子

## 2007地球市民奨学金

これからよろしくお願い致します。

### 【タイクークャオ中学校】

田中 涼子・武藤 鼓  
蘭 和子

### 【タイクークャオ高校】

神山 秀美・松林久美子  
森田 由香

### 【タイボーグウ高校】

岸川 敬・岸川 尚美  
柳原 明子

### 【スリランカシヨダヤ奨学金】

田口 フミ・西村 俊光

## 書損じはがき・古切手 他

いつもありがとうございます。

FLPジャパンリミテッド  
あさひ荘・麻生美矢子  
麻生 義之・安心院晶子  
五十嵐 恵・池田 瑛  
伊藤 節子  
嘉瀬川ダム工事事務所  
家庭倫理の会 佐賀  
唐沢 利夫  
九州電力(株)佐賀支店  
草場 栄美・栗林 修士  
小石原和男・古賀 正也  
佐賀 銀行・佐藤さち子  
佐藤 弘子・末次 摂子  
杉本 善博  
つつみクリニック耳鼻咽喉科 河原  
土井敏弘

### 中川副小学校JRC委員会

野口 翔平・久富 文雄  
本願寺会館・的野 生子  
三田川市役所・山下 春香  
八田 熊雄・八田 康博  
読売新聞 佐賀営業所 西村

## 寄付金

ご寄付ありがとうございます。

### 【支援金】

有澤 正典・中溝 澄子  
国際ソロブチミスト佐賀有明

### 【ミャンマー竜巻支援金】

麻生 義之・浦郷めぐみ  
遠城 道雄・大野 勝  
大野 博之・くぼ 薬局  
栗林 修士・桑原 貞造  
迎 康久・河野一郎他  
古賀英語・空手道場生徒  
古賀 武夫・小谷 博光  
坂井 邦夫・篠原 朋子  
柴田 知行・シ ュ エ  
城東中学校・杉本 義博  
高山 耕二・田代 正一  
田村 将策・多良 淳二  
富吉賢太郎・中尾清一郎  
中西 良孝・中溝 澄子  
中村 俊範・西村 宰  
西村 一守・橋本 正則  
馬場 勉・福井 正  
福島 清人・福田 哲彦  
藤 雅仁・枚田 邦宏  
前山 篤志・宮地 普工  
召古 裕士・森田 芳則  
森永 勝馬・山口 久臣  
山下 雄司・吉田 明弘  
TPA総会・祝賀会での募金者の方々

### 【テラリング】

北九州地球市民の会

# 活動報告



## 活動報告

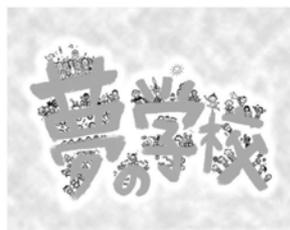
- 4 / 2 (月) 新スタッフ(森中紘一・窪川 智)着任
- 4 / 6 (金) J A 訪問
- 4 / 10 (火) 新年度事業・予算案策定のためのワークショップ  
日タイ交流事業打ち合わせ(佐賀県国際交流協会)
- 4 / 12 (木) J I C A 田邊氏(業務第1チーム主任)来局
- 4 / 17 (火) ミャンマー森林復元事業に関するミーティング
- 4 / 19 (木) 県立総合看護学院保険学科・学生ボランティア来局
- 4 / 19 (木) 九州「自然学校」スタッフ・関係者会議  
~20(金)
- 4 / 21 (土) ミャンマー委員会 理事会  
合同歓迎会
- 4 / 23 (月) パリ祭打ち合わせ
- 4 / 23 (月) ミャンマーインターン山内一平氏研修  
~28(土)
- 4 / 26 (木) 新年度事業計画・事業コンセプト事務局会議  
ミャンマー新プロジェクトマネージャー  
森中紘一氏渡緬
- 5 / 6 (日) ミャンマーインターン山内一平氏渡緬  
佐賀日仏協会第1回理事会
- 5 / 8 (火) 会計監査
- 5 / 9 (水) 佐賀県地域づくりネットワーク協議会  
佐賀大学新入留学生歓迎会
- 5 / 10 (木) 佐賀県地域づくりネットワーク協議会 幹事会
- 5 / 15 (火) J I C A 九州訪問
- 5 / 19 (土) ミャンマープロジェクト総合評価会議
- 5 / 20 (日) H19年度第1回理事会  
第6回通常総会  
地球倫理推進賞・文部科学大臣奨励賞受賞・絵本  
『つながってる』出版記念祝賀会
- 5 / 24 (木) 佐賀市国際交流協会総会
- 5 / 25 (金) 全国EU協会定期総会 協力隊を育てる会全国大会
- 6 / 1 (金) ミャンマー新スタッフ(杉山史恵)着任
- 6 / 8 (金) J I C A 九州 小淵氏来局
- 6 / 9 (土) 協力隊を育てる会打ち合わせ
- 6 / 11 (月) J I C A ボランティア出発前表敬訪問
- 6 / 12 (火) フランス大使夫妻・大阪総領事夫妻来佐・会食
- 6 / 16 (土) 日タイ修好120周年プログラム打ち合わせ
- 6 / 17 (日) 青年海外協力隊壮行会
- 6 / 18 (月) ミャンマー事業に関する事務局ミーティング  
第4回テラコンソーシアム会議
- 6 / 23 (土) ミャンマー前プロジェクトマネージャー  
大野博之帰国
- 6 / 24 (日) 杉山史恵壮行会・大野博之帰国歓迎会
- 6 / 28 (木) 佐賀市国際交流協会グレンズフォールズ生徒訪問団  
歓迎レセプション

# ゆめ学新聞



テラ創刊号  
H19年7月  
発行No.003  
年4回発行

「地球が教室、毎日がいのちのまつり。」



夢の学校をつくる会(古賀武夫理事長)は、人間力を育むことを目的とし、五本の柱を軸に、様々な分野を体験し、いのちの大切さを知り、国際的に活躍できる人材を育成する学園の設立を目指しています。平成十六年二月に活動を始めた当会は、平成十六年十月に「土ようタマテ箱」を開校、平成十七年八月「夏タマテ箱」、平成十八年四月「月々タマテ箱」、平成十九年二月「教育シリーズ」と事業を拡大してきました。これまで、延べ2006名の小学生が参加し、180名のおかしら(講師)と100名のおかしら(ボランティアスタッフ)が協力してくれました。子ども達は、たくさんの方達といろいろな大人達に囲まれて、それぞれの個性を磨いています。今後は、これらの事業の拡充を図りながら、「夢の学校」設立に繋げていきます。

## ◇夢の学校について◇

**設立目的** わたしたち一人一人が、自分にふさわしい花を咲かせながら、子ども、親・保護者、教師皆共に、笑顔で、明るく楽しく元氣よく、ふるさと、日本、世界に役割の果たせる人間性、国際性豊かな人となり、日本と人類のいのちと平和を育み、真の文明の創造に貢献できる学園を設立します。

**学校形態** 私立学校法人

**開校予定地** 佐賀市及び周辺

**課程** 小・中・高一貫共学

**教職員** 教育、語学、医・食・農・武・科学などの専門家、社会活動家、企業人など

夢の学校タマテ箱事業は以下の助成を受けて活動しております。  
・平成十九年度 炎博記念地域活性化事業

## 五本の柱



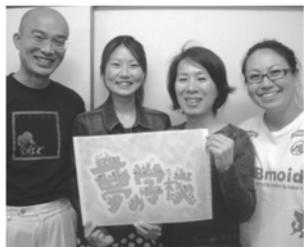
### ☆夢の学校 スタッフ紹介☆

相良伸武(1月15日生 やぎ座)  
本校及び夏タマテ箱担当  
毎日子ども達に囲まれて、楽しくやっています。農園や夏タマテ箱などアウトドアが好きです。

吉村 薫(9月5日生 おとめ座)  
タマテ箱全体担当  
子ども達に触発され、年を重ねるのに反比例して、ますますパワーアップしている私です。

山内里紗(5月26日生 ふたご座)土ようタマテ箱担当  
土曜日にみんなと会えるのがとっても幸せ♪みんなの笑顔と美味しいご飯が私のパワーの源です☆

秦 智美(1月18日生 やぎ座)月々金タマテ箱担当  
前年度よりアシスタントとしてお世話になり、今年度から職員となりました。  
これからたくさん勉強していきたいです。



今回の題字・挿絵は月～金タマテ箱の

題字 えんどうみずほ 遠藤瑞穂さん・挿絵 やました なな 山下菜々さんの作品です。

NPO 法人 夢の学校をつくる会

〒840-0822 佐賀市高木町 3-10  
TEL : (0952) 22-6262  
FAX : (0952) 26-4922  
e-mail : kdeschool@yahoo.co.jp  
URL : http://tpa.nk-i.net/~dreamschool/



「人・社会・自然・いのち」の調和を体験

# 土ようタマテ箱

土ようタマテ箱は、夢の学校本校へ向けてのプレスクールとして開校し、今年度で四期目を迎えます。  
毎月三回、いろいろな分野の専門家「おかしら」と土タマの仲間たちと一緒に、自分や周りの世界の事を知り、驚きや発見を通して学び、たくさんのごちやチャレンジしています。



入校式が行われ、新しい仲間と一緒に、スタートを切る事が出来ました

平成十九年五月十二日(土)に

第四期土ようタマテ箱の入校式が行われ、九名の生徒が入校しました。式では、古賀武夫大おかしらやおかしら、こがしらボランティアスタッフとの対面、自己紹介などが行われ、子どもたちの表情には期待と緊張が見え隠れしていました。

そして、第一期からの参加者で土ようタマテ箱卒業生の田久保美羽さんが、中学生になったので、「土タマのお手伝いをしたい!」と、今年度からこがしらとして、一緒に頑張ってくれ事にになりました☆

こがしらとは、子どもたちやおかしら・スタッフのサポートをするボランティアさんのことです。

今まで生徒として通ってきた子が、こがしらとして新しいスタートを切ることが出来るのも土ようタマテ箱ならではですね♪

これからも、子どもたちと楽しく、元気に過ごしていきたいです♪

## 6月・7月には…☆

毎年大人気の「クワガタ・カブトムシ」や「車椅子バスケット」の共学も登場。おかしらとの久々の再会もタマテ箱ならではの、嬉しそうな笑顔が見られました☆芸術では、プロのカメラマンと一緒に「佐賀ん街」を散策。気になる風景や建物を写真に収めてきました♪7月には、手話や地球のお話をはじめ、干潟での環境教室やガタスキ体験、パン作りも行つ予定です。いろんな物がとび出すタマテ箱に遊びに来ませんか?

## 入校式は「ことば&農」の共学♪

入校式の後はさっそく「いのち」の共学です☆絵本「つなごてる!いのちのまつり」の作者・草場一壽おかしらのビデオレターで始まりました。絵本の読み聞かせとテーマソングの生演奏を聞きながら、みんなはどんなことを感じたかな?そして、絵本ができあがるまでのお話を聞き、そこから親子で似顔絵を書き合い、お互いの繋がっている部分を探しました。

午後からは「農」の共学でした。今期からは、夢の学校の裏にできた、タマテ箱の畑で行う事になりました。おかしらの言葉に耳をかたむけながらナスとピーマンの苗を植え、プランターにはかぼちゃの種を蒔きました。収穫がとっても楽しみです☆★



初! 蜂の巣見学



目指せ!カメラマン

## ☆土ようタマテ箱 生徒募集中☆



みんなで、楽しい土曜日をすごしませんか?  
見学や1日体験も受付中です♪  
お問い合わせは、事務局へ



5月に植えたピーマンが、こんなに大きくそだちました☆



# 月～金タマテ箱

月～金タマテ箱は、放課後の時間に知徳体の基礎を育む総合プログラムです。毎日の生活の中で、たくさん大人との関わりや異年齢の友だちと一緒に過ごす事で生きる力を身につける、そんな環境を作っています。2006年4月よりスタート☆今年2年目を迎え、ますますパワーアップ！現在18名の子ども達が“遊んで学び、学んで遊ぶ”日々を送っています☆

＜月～金タマテ箱の一日＞子どもたちの様子をちょっとのぞいちゃお～♪

「ただいま！！」

- ・ 靴並べ 「完璧だよ！」
- ・ 手洗い、うがい
- ・ 宿題
- ・ 音読  
「暗唱もできるよ！」
- ・ おにぎりタイム

「中国語劇にも挑戦したよ。」



「真剣にしてるよ！」

選択活動

☆人気活動ランキング☆

1. ダンボールで基地作り  
子ども達の憩いの場に♪
2. 将棋  
大人が勝てない(><)！
3. 論語カルタ  
遊びながら言葉を学ぶ！



「手作りおにぎりおいしいよ♪」

オリジナルプログラム

- ・ 国際理解 世界の文化や言葉に触れる♪
- ・ 芸術 感じるままを自由に表現！
- ・ 料理 手先を使い、頭も活性化★タマグルメと名前がつくほど大人気！
- ・ 遊び 外で身体を思い切り動かします。
- ・ 武道 古賀理事長と空手で汗を流します！



「上級生と対戦しながら強くなるんだい！」

## おかしら（講師）&活動紹介

気合だっ！



子どもたちの活動と、それを支えて下さるおかしらの紹介です♪

今年は、畑で野菜作りやエコ活動にも挑戦していきます!!



大きくなあれ♪

☆武道

古賀 武夫 理事長（空手）

☆国際理解

Smith Tiffany さん（英語）

☆芸術

富永 将暉 さん（書道） 前田 星萌 さん（華道）

☆農園

坂井 邦夫 さん



野菜の苗を植えたよ！！

げつきん石鯨  
は地球に  
優しいんだよ



みんなで石鯨作ったよ♪

竹でキャンドルのオブジェ  
を作りました♪



キュウリを美味しく食べました☆

# いろいろな国の人たちと、地球で遊ぶ 「夏タマテ箱」

自然体験と国際交流が一度にできる夏の合宿プログラム。豊かな自然を残す佐賀県富士町を舞台に、虫取りや川遊びなどの自然体験と世界中から集まる外国人スタッフとの異文化交流を楽しむ。また、集団生活を通し、人との関わり、繋がりの中で、自立・協力・共生の人間性を育む。

2006年は、富士町関屋において6泊7日で開催。佐賀、福岡、熊本から30人30色の小学生と、ヨーロッパ・アジアから6名のユニークな外国人スタッフが参加。虫取りや川遊びに熱中し、下草刈りで汗を流し、外国のお料理やゲームを楽しみました。



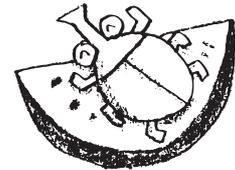
## ◇参加者の声◇

- ・ くつをそろえることができるようになったよ。
- ・ しゃくとり虫には擬態して逃げられたよ。残念！
- ・ たくさん歩いて靴ずれしちゃった。「イタか〜」
- ・ 言葉は分からんばってん、楽しかった〜！



## ☆☆夏の思い出は宝物☆☆

2007年夏タマテ箱は、天衝舞浮立の里、富士町市川に舞台を移し、8月7日から11日までの4泊5日で開催します。その様子は、次回の夢学新聞でお知らせします。お楽しみに！



## 夢の学校教育シリーズ

夢の学校をつくる会では、教育について皆様と共に考え学ぶための講演会を開催しています。これまで3回開催し、どの講演からもたくさんの喜びの声をいただいております。これからも様々な方をお呼びし、よりよい学びの場を作っていきます!!

次回、教育シリーズは近日中にご案内します。  
ご期待下さい!!!

### ①海外から見た日本の教育とは？

平成 19年 2月 6日実施

会場 アバンセ

参加人数 316名

マーンで私立学校を設立したマーン氏が、経験に基づいた教育論を訴えました。



### ③「いのちのまつり」おばあ来たる！

平成 19年 4月 7日実施

会場 佐賀市立美術館

参加人数 459名

おばあモデル比嘉レイ子氏がいのちのつながりについて語りました。



### ②ヒトから人へ

平成 19年 2月 25日実施

会場 楽庵

参加人数 87名

ヒトの教育の会会長井口潔氏と、生物学的視点から子育てについて考えていきました。



## 参加者の声

- ・ おばあからパワーをもらい元気になれた。子育て頑張るぞ！
- ・ 海外で活躍されている姿を拝見して、自分も出来る事からはじめていきたいと思います。
- ・ 子育ての悩みが少し楽になった。
- ・ 講師の方の教育に対する情熱に心を打たれた。



たくさんのお声を頂き、ありがとうございました。

# 語学と空手で世界に雄飛



## 古賀英語道場

夢！感動！情熱！ SINCE 1980



## 和道流柔術拳法空手道古賀道場

つよく・やさしく・やさしく・つよく！

おかげ様で今年創立 27 年を迎えました。最盛期には英語の生徒さんが 200 名を越し、道場の前の道はお迎えの車で大渋滞・・・ってこともありました。現在は少数精鋭、確実に実力をつけた生徒たちの英語劇、スピーチは本当に感動します。一方数名でスタートした空手は、現在登録者数約 120 名。年中さんから 69 歳まで老いも若きも「明るく楽しく元気よく」、共に汗を流しています◎ 今回は道場の 27 年間の歴史をざっとご紹介致します。

### 1980 年(昭和 55 年)

- 3/22 古賀英語道場 創設
- 4 月 仏・英語講座、空手 開始
- 12 月「英語劇祭」始まる(～現在に至る)

### 1981 年(同 56 年)

- 3 月「英語かるた大会」始まる(～現在に至る)

### 1983 年(同 58 年)

- 7 月「英語研修旅行」始まる

### 1984 年(同 59 年)

- 9 月「英語スピーチフェスティバル」始まる(～現在に至る)

### 1986 年(同 61 年)

- 5 月「アイアム GENKI」創刊

### 1987 年(同 62 年)

- 3 月 鹿児島県鶴田町と「たけんこ交流」始まる

### 1989 年(同 64 年)

- 11 月 ウィングス・インターナショナル活動開始

### 1993 年(平成 5 年)

- 12 月 空手部父母の会(あたげ会)発足

### 1994 年(同 6 年)

- 10 月 新道場ロゴマーク誕生

### 1995 年(同 7 年)

- 5 月 映画「人間の翼」製作協力
- 7 月 「たけんこ交流」終了

暑かの寒かの言うたらバチが当たる！ここが古賀道場の原点  
(1979 年頃 循誘小運動場にて稽古)



(手前の愛くるしい少年は現在、一般部参段の古賀大之さんです)



日頃からこの格好で教えていたわけではありませんが・・・。

左 2 人、ビル先生、古賀先生(1984 年英語劇祭：循誘公民館にて)



たけんこ交流で  
ホームステイして  
仲良くなったよ！





道場創設から20年。待望の道場「地球平和道場」が完成致しました。大人も子どもも100量のアリーナを思いっきり走りまわっています。



2度目の「天使にラブソングを2」は男らしいシスター達が大活躍。仕事の合間をぬって素晴らしい舞台をつくり上げました！



9年ぶりの海外研修は南半球、オーストラリアのケアンズ。毎日が楽しくてしょうがなくて、「掃りたくな〜い」19日間でした。



なんとありがたい大塚最高師範によるご指導☆(2007 春合宿)

## 1997年(同9年)

映画「人間の翼」英語字幕版翻訳作業完了

## 1999年(平成11年)

和道流空手道連盟より功労賞

## 2000年(同12年)

佐賀県スポーツ少年団顕彰・指導者表彰

日本文化振興会・社会文化功労賞

10月 新道場「地球平和道場」落成

## 2002年(同14年)

12月 第23回古賀英語劇祭

「英語ミュージカル・天使にラブソングを2」上演

於：佐賀県立美術館ホール

## 2003年(同15年)

12月 第24回古賀英語劇祭

「英語ミュージカル・オズの魔法使い」上演

於：佐賀県立美術館ホール

## 2004年(同16年)

7月 海外研修(オーストラリア・ケアンズ)

19泊22日間 10名参加

12月 第25回古賀英語劇祭

「英語ミュージカル・天使にラブソングを2」上演

於：アバンセホール

## 2005年(同16年)

10月 ハロウィーンパーティー(Halloween Night)

12月 第26回古賀英語劇祭

長編クラス劇「さだこと千羽鶴」上演

於：メートプラザさが

## 2006年(同18年)

10月 古賀先生「七段教師師範」認定

12月 第27回古賀英語劇祭 於：勤労者福祉会館

## 2007年(同19年)

3月 大塚博紀最高師範をお迎えして空手合宿

現在に至る

# 古賀英語・空手道場報告と予定

## 4月の報告

- 8(日) 第30回 佐賀県空手道選手権大会
- 10(火) 新年度 英語スタート
- 11(水) フランス語講座 開講
- 15(日) 百瀬詩緒子さん(WFPガンビア)来訪
- 18(水) 県総合看護学院保健学科 講義  
(古賀先生)
- 21(土) TPA理事会  
道場・地球市民の会・夢の学校  
合同歓送迎会

## 5月の報告

- 1(火)・2(水)  
高校生空手組手強化講習会  
(県総合体育館剣道場)
- 15(火) 宮崎県立泉ヶ丘高校講演(古賀先生)
- 19(土) 佐賀市立城東中学校PTA総会講演  
(古賀先生)
- 23(水) (社)全国私立学校給食協会定期総会  
(古賀先生)
- 27(日) 佐賀県少年空手道大会  
(市村記念体育館)

## 6月の報告

- 3(日) 佐賀県高校総体空手道大会  
(市村記念体育館)
- 17(日) 佐賀県中学校空手道大会  
(諸富町文化体育館)  
佐賀県空手道連盟昇段審査会
- 18(月) テラコンソーシアム会議
- 23(土) ソロプチミスト ユースフォーラム  
英語道場生徒出場(ニューオータニ佐賀)
- 29(金)・30(土)  
昇級審査会

## 7月の予定

- 1(日) 佐賀市スポーツ少年団大会
- 10(火) NHKBSハイビジョン 石丸進一再放送  
(PM11:25~0:15)
- 14(土)・15(日)  
九州高校総体空手道大会(熊本市総合体育館)
- 29(日)・30(月)  
第33回全九州空手道選手権大会  
吉村直記君出場(道場OB、日体大3年)  
(大分県中津市体育センター)
- 28(土) 英語・空手保護者会(AM11:00~PM1:00)  
於:古賀道場

## 8月の予定

- 5(日) インターハイ空手道競技開会式  
(市村記念体育館)  
第7回全日本少年少女空手道選手権大会  
梶山大地君(小4道場生)組手の部出場  
(東京武道館)
- 6(月)~8(水)  
インターハイ空手道大会  
(市村記念体育館)
- 18(土)・19(日)  
第43回和道流空手道連盟全国大会  
(東京武道館)
- 26(日) 佐賀県スポーツ少年団空手道大会  
(芦刈文化体育館)

## 9月の予定

- 15(土)~17(祝)  
第6回日本マスタース2007空手道競技会  
(大津市皇子が丘体育館)

# 『人間の翼と零戦復元』

自主上映受付中！

## 映画「人間の翼」最後のキャッチボール

ストーリー：終戦直前の昭和20年(1945年)、神風特別攻撃隊として出撃し、24歳の若さで還らぬ人となった、元名古屋軍(現中日ドラゴンズ) エースピッチャー、石丸進一(佐賀市出身)の短くも光り輝いた人生の物語。

製作期間：1995年4月クランクイン。同年11月完成。

軌跡：佐賀を中心に本当に多くの方々から物心両面でご支援頂き、何度と無く訪れた製作中止の危機を乗り越え、映画は完成しました。※全国約500ヶ所(海外2ヶ所)、のべ20万人超が鑑賞。

作品：1995年(平成7年)自主制作映画 モノクロ 2時間15分

原作：牛島秀彦著「消えた春」 製作：古賀武夫ほか

フィルム：16ミリ、35ミリ(劇場版・英語字幕版)

ビデオ：劇場版・日本語字幕版・英語字幕版(各16,800円税込)



主演：東根作寿英(石丸進一役)  
第一回主演作品

## 人間の翼「零戦」復元プロジェクト

撮影終了後、痛みが激しく処分寸前だった零戦が、2004年4月、縁あって佐賀市に戻り、人間の翼「零戦」復元プロジェクト(会長：古賀武夫、実行委員74名)が立ち上がった。父上が、元零戦の整備兵であった馬場憲治氏(神崎市・板金のプロ)とスタッフの方々が、1年半をかけて見事に復元。映画同様、多くの方々からご支援を頂いた。



### 愛機の前に佇む 石丸少尉

(昭和20年2月以前の  
撮影と思われる)

昭和20年5月11日  
鹿児島県鹿屋基地から  
出撃。沖縄南方海上で  
消息を絶つ。享年24歳



「人間の翼」の零戦は、「君を忘れない(木村拓哉主演)」で使用したものを購入。外板(ベニア)をはがし、当時の設計図や資料をもとに細部にわたり全て手作業で行われた。(全長10M 両翼12M 原寸大。 ロビンエンジン3基固定 プロペラ可動)



平成18年12月、佐賀市の呉服町商店街のイベントで、初めての一般公開展示。3日間で航空ファン等2000人以上が訪れた。専用のタラップでコックピットに搭乗可。

【人間の翼上映・零戦の問合せ】

地球市民の会内 人間の翼「零戦」復元実行委員会 担当：山下



### 平成19年4月7日 零戦復元機「入魂式」

戦没者への慰霊・鎮魂の思いを込め、参列者全員で玉串を奉納。またこの日は戦艦大和が沈没した日でもあり、薩摩琵琶(演奏：北原香菜子さん(道場OG))による『戦艦大和』の奉納演奏も行われた。

# 「豊かな地球を未来に…… ～子ども達と共に光り輝いて生きる～」

全国の地球市民の会の皆さんこんにちは、地球市民の会ぎふです。「ぎふ」のスローガンを書かせていただきました。我々「地球市民の会ぎふ」は今年九月で設立十年目を迎えるようになっています。それでは「ぎふ」の現在の活動を紹介させていただきます。……の前に「全国紹介」の第一号に選出を頂けた事に心から感謝しております。現在の「ぎふ」は、その全てが上記のスローガンに則って活動しています。エコランラリー、フリーマーケット、地球隊ぎふ、これが活動三本柱です。その他に「毎年恒例美味&爆笑新年会」「一風変わった通常総会」「やっぱり美味な忘年会」などを行い、明るく・楽しく・元氣よく活動しています。理事会も、周りでは常に子供達の笑い声が響いている中での会議です。そんな地球市民の会ぎふ「TPAG」を活動の三本柱を中心に紹介させていただきます。

## 1、エコランラリー大会

二〇〇七年五月二十日

自動車のカタログに書かれているガソリン消費量より、どれだけ低燃費で運転できるかを競うエコランラリー。環境に優しく、お財布にも優しい低燃費運転を体験してもらおう、と我がTPAGが主催して今年で七回目の開催です。今年は、県内各地から七台、二十七人が参加し、約一三〇キロメートルのコースで省エネ運転の技を競い合いました。

晴天の日曜日、岐阜市のガソリンスタンドでガソリンを満タンにし、トリックブレーキを〇にしていざ出発。タイヤの空気圧を高めにしたり、エアコンを切って、窓も閉め切って空気抵抗を

減らしたり、アクセルを薄く踏むために靴を脱いで運転したり……。基本は、のんびり運転ですね。お昼は折り返し地点の上石津時山パンガローで、恒例のバーベキュー。優勝者は、家族で参加の内山さん、愛車のステップワゴンでカタログ消費量の一・四四倍、燃費一七km/ℓで走りきりました。優勝商品は、恒例の会員かおり姫提供、岐阜県美並特産こしひかり。どんじり賞は、石けん（顔洗って出直してこいってことらしい）。また、今年は、参加賞として毎日エコランカード（燃費計算カード）を配りました。



## 2、フリーマーケット

フリーマーケットは、フリマ四人娘「平井さん、板垣さん、岩佐さん、尾藤さん」に井川さんが加わり、女性会員が中心になって活動しています。商品売るだけでなく、どうやって私たちの「想い」を伝えるかが課題になっています。

いろんなところで店開きできるよう、黒いスーツケースの中には、地球隊で

臨時構成されるミヤンマーグッズ買出し班（班長・森幹治）がヤンゴンやタウンジーで交渉術を駆使して購入してきた様々な物が常に用意されています。そのスーツケースを片手に各地のフリーマーケット会場で売り子になります。現在はその収益金の一〇〇パーセントをクエル村の新校舎の建設補助資金としており、昨年の地球隊で村にお渡ししてきました。

## 3、地球隊ぎふ

ミヤンマープロジェクトは「地球隊ぎふ」としてスタディーツアーを行っています。昨年の十一月に二回目の訪緬でヤン州のクエル村へ行ききました。昨年の第二回は「まるごと一日体験しよう」をテーマとして村には二泊三日での訪問でした。TPAGテーマ「子供達の明るい未来の為」に則り、小学校の新校舎建設の資金面での協力を行っています。その新校舎もまもなく完成の予定。交流事業では、各々のステイ先で日本の食事の紹介や、僧院の前では皆で大鍋を使って餅料理などをしました。味は「美味しい」と言ってくれていますので……村の人達の言葉を信じましょう。昼は地球市民の会ミヤンマープロジェクトの一部を見学し、大野PMのレクチャーを受け、夜は「今も降ってきそうな」満天の星空に感動します。その後は、森会長オリジナルWAGAMAMAアブションで近くの僧院に用意された船に乗り、細い水路を通過してインレー湖に出てコテージ風のホテルに宿泊し今回の旅の反省会・作文披露を行います。

旅の最後にはヤンゴンへもどり、アウンサンマーケットではここで臨時編



成されたフリマグッズ買出し班による買出しが行われ、交渉術を駆使し、額に汗をかきながら優しい笑顔の中で目だけが笑っていない買物をする、おかしな日本人達の姿が見受けられます。今年も八月に「地球隊三」を用意しています。佐賀事務局・岐阜事務局に第一回参加者の報告書を用意しております。事務局にお立ち寄りの際は、一度「真面目に書いた」子供達の感想を読んであげてください。現在は経験者がそれぞれの立場を生かしてこのツアーでの体験を広く伝える事の意味を理解し行動に移してきています。

### 【あとがき】

地球市民の会の理念を大切な「核」として、事業の三本の柱を中心に、未来ある子ども達と共に地球市民の会ぎふ（TPAG）は「ふるさと岐阜」の地で活動してゆきます。「森会長と愉快な仲間達」は今日も明るいです、楽しいです、元氣です。そしてみんな笑顔です。そして、豊かな地球を未来に……子ども達と共に光り輝いて生きています。全国のTPAのみなさん！「いっぺんぎふへあそびにONSA」まっとうでねえ。

青年海外協力隊員としてエチオピアで活動をしている、大神貴謙（オオガミタカヨシ）です。この誌面を使って、エチオピアで気付いたことや感じたことをお伝えしようと思いますので、しばらくの間よろしくお願ひします。

さて、みなさんはエチオピアという国がどんな国だかご存知ですか？おそらく、ローマ五輪と東京五輪のマラソンを連覇した、“裸足のアベベ”をご存知の方は多いと思うのですが、それ以外となると馴染みが薄いのではないかなと思います。ということで、今回はエチオピアの全体的な紹介をしようと思います。

## 地理について

エチオピアは、アフリカ大陸北東の“アフリカの角”と呼ばれる地域の一角を占める国です。アフリカというと、暑いというイメージがあると思いますが、少なくともエチオピアはそのイメージと合致する国ではありません。エチオピアの国土の3分の2は高地で占められており、人口が多いのも高地なのですが、その高地では最低気温が0を下回るまであります。首都のアジスアベバも標高約2400mの場所に位置するため、一年中秋のような気候が続きます。日中の陽射しは強いのですが、朝晩は本当に涼しいので、下手をすると風邪を引いてしまいます。少なくとも、旅行でエチオピアを訪れる場合は、強烈に暑い低地だけに行くことはないと思うので、羽織れる長袖の衣類を一枚持っていくことをオススメします。

## 文化について

文化的な面でも、一般的なアフリカのイメージとは一味も二味も違います。



ゴンダールの古城より



エチオピアは、アフリカで唯一の、有史以来独立を保っている国です。旧約聖書にある、“シバの女王”と“ソロモン王”の伝説をご存知の方は多いと思いますが、その息子である“メネリク1世”から始まり、エチオピア帝国は3000年も続いたのです。西暦1974年に最後の皇帝“ハイレ・セラシエ”がその座を追われた後、紆余曲折の末に民主主義国家となったエチオピアですが、そんな経緯があり、独自の文化や伝統が手付かずのまま残っています。“ゴンダールの古城”、“アクスムのオペリスク”、“ラリベラの岩窟教会”といった世界遺産は、その文化や伝統を感じられる素晴らしいものなので、ぜひ見に来ていただければと思います。

## コーヒーについて

そしてエチオピアは、コーヒーの原産地でもあります。エチオピアの“カファ地方”には、コーヒーの原種が今なお存在しています。酸味が味わい深い“モカ・コーヒー”のファンという方もおられると思いますが、それはお



コーヒーセレモニー

そらくエチオピア産です。日本でも美味しいエチオピアのコーヒーですが、現地で飲むコーヒーはもっと美味しいですよ。伝統にのっとったエチオピア式の“コーヒー・セレモニー”でいただくもよし、かつてエチオピアに攻めてきたイタリア由来のエスプレッソでいただくもよし。紅茶とコーヒーをブレンドして飲む“シャイ・ブンナ・スプリス”も面白いですね。コーヒーを楽しむ文化は、色々な形に進化しつつ、エチオピアの人々の間にどっぴりと根を下ろしています。

## 人々について

日本ではソマリアとエチオピアの関係がクローズアップされているのもあり、安全に関しては不安を抱く方もいらっしゃると思います。しかし、エチオピア正教とイスラム教の人々が調和を持って共存している都市部の治安は、アフリカの中でも良好と言われ、私ものんびりと日々の生活を送っています。やはり一般的なアフリカのイメージとは違って、エチオピアの人々は基本的におとなしく、陽気なアフリカンライフを期待すると当てが外れますが、ちょうど良い距離感を保ってもらえるので、私のようにゆっくりと腰を据えて仕事をしようとしている者には、非常に過ごし易い国なのかもしれません。そうそう、鼻筋の通った美人・美男子が多いのも、アフリカ的ではない部分ですね。他の国の協力隊員から羨ましがられます。

どうでしたか？ この紹介で、少しでもエチオピアを身近に感じてもらえたら嬉しいです。

今回は、私の住んでいる街である、青ナイルの源流の“バハルダール”を紹介したいと思います。



行きつけのレストランの店員達

## 地球市民ネットワーク

### 北海道地球市民の会

〒061-3214 北海道石狩市花川北4条2-197  
会長 / 阿部功 事務局長 / 新保知博  
TEL・FAX : 0133-74-1296

### 地球市民の会ふくしま

〒963-8681 福島県郡山市喜久田町卸1丁目120-1  
榑石黒  
会長 / 事務局担当 石黒秀司  
TEL : 024-959-6426 FAX : 024-959-6577

### 地球市民の会東京

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-2-13  
信州会ビル4F 榑ナチュラル内  
会長 / 津川宏幹 事務局長 / 青木高広  
TEL : 03-3662-0331 FAX : 03-3662-0400  
E-mail : aoki@nun.co.jp

### 地球市民ACTかながわ

〒231-0821 神奈川県横浜市中央区本牧原3-1-203  
会長 / 近田真知子 事務局担当 / 伊吾田善行  
TEL・FAX : 045-622-9661  
E-mail : port@tpak.org

### 地球市民みえの会

〒514-0027 三重県津市大門7-15津センターパレス3F  
津市市民活動センター内  
会長 / 伊藤洋之 事務局担当 / 秋葉幸信  
TEL : 059-226-5700 FAX : 059-224-8911  
E-Mail : miemiemiemie21@hotmail.com

### 地球市民の会ぎふ

〒501-6241 岐阜県羽島市竹鼻579-1 竹花園内  
会長 / 森幹治 事務局担当 / 平井八重子  
TEL : 058-391-5415 FAX : 058-391-8600

### 愛媛地球市民の会

〒790-1121 愛媛県松山市中野町甲640  
はばたき授産園内  
会長 / 篠崎和夫 事務局担当 / 丹生谷宗久  
TEL : 089-963-3772 FAX : 089-963-3795

### 地球市民の会福岡

〒814-0164 福岡県福岡市早良区賀茂2丁目30-4  
榑増屋内  
会長 / 増田誠司 事務局担当 / 西村和寿  
TEL : 092-801-5888 FAX : 092-801-5789

### 北九州地球市民の会

〒802-0006 福岡県北九州市小倉北区魚町1-5-14  
中央会館2F  
会長 / 河野一郎 事務局担当 / 大山研児  
TEL : 093-521-8181 FAX : 093-551-2296

### 神ノ戸有頂天倶楽部

代表者 / 松元隆司 事務局担当 / 大西陽治

### 地球市民の会京都

代表者 / 宮川尚子 事務局担当 / 西田一貴

## ネットワーク・テラ 夏号 VOL.127

発行：特定非営利活動法人 地球市民の会  
〒840-0822 佐賀県佐賀市高木町3-10  
ホームページ：http://tpa.nk-i.net  
E-mail：office@tpa.nk-i.net  
TEL：0952-24-3334 FAX：0952-24-7321

発行日：2007年7月11日

発行人：古賀武夫

編集人：地球市民の会 事務局

印刷：榑サガプリンティング



## 2007年度 地球市民奨学金里親会員募集

今年度も、タイ東北部ウドンタニ県にあるクーキャオウィッタヤ校とカラシン県にあるボーゲウヤウミテープパッターナ校の中高生を支援していただく里親を募集いたします。クーキャオ中学60名、クーキャオ高校25名、ボーゲウ校は中高合わせて30名の定員です。今年度は、3校ともまだまだ里親の数が足りていない状態です。皆様のご支援を心よりお待ちしております。

## 佐賀日仏協会 2007年度行事のご案内

佐賀日仏協会とは、地球市民の会の前身「佐賀フランス研究会」(1976～1980)、「佐賀日仏文化会館」(1980～1983)を経て、1985年に地球市民の会内部組織として開設されました。佐賀の文化的開放を目指し、フランスを中心とした欧州文化紹介として、これまでフランス語劇、フランス映画鑑賞会、フランス語講座、フランス菓子教室、ヨーロッパ環境視察ツアーなど多彩な活動を行ってきました。

### 佐賀日仏協会及び関係団体の2007年度活動計画

- 5月6日(日) 第一回理事会・総会
- 6月12日(火) 12:00～14:00 フランス大使との昼食会(佐賀市内)
- 7月4日(月) 第二回理事会(理事会は基本的に隔月で行います)
- 7月6日(金) 岩倉使節団写真パネル展  
～19日(木)(佐賀県EU協会主催@アバンセ)
- 7月6日(金) 佐賀県EU協会総会(駐日EU委員会大使来佐)
- 7月10日(火) 12:00～14:00  
フランス革命記念日(パリ祭)祝賀会(一般参加大歓迎!)  
@エスプラッツ
- 11月19日(月) アンドレ・ジャッピー脊振山遭難1936 記念日  
12月 忘年会
- 2008年  
1月 佐賀フランス研究会発足記念日(1976)
- 3月24日(月) 佐賀日仏文化会館 設立記念日(1980)



## 編集 後記

三名もの事務局スタッフが去りました。ミヤンマーのプロジェクトに向かいます。人員の入れ替わりの多い春となりました。私も赴任して右も左も分からないままにネットワークテラの編集を担当することとなりました。これから、どうぞ宜しくお願いいたします。佐賀にあって、広がる水田、多くの水路、大きな橋、風情ある神社、今に残る古い建物や町並みを見たときに、「ああ、これぞ日本の風景！」と嬉しい気持ちになりました。逆に、佐賀の方にとっては、私が見て、「素敵だな」と思った風景は、あたりまえすぎて感動する事はあまり無いようです。身近にあたりまえにある素敵なもの、大切なものの存在に、私達はつい鈍感になってしまいがちなのではないでしょうか。私達にとって、あたりまえのものとして存在する大切なことの数々、例えば、毎日学校に行けること、今日明日食べるものの心配のないこと、住む所の心配のないこと、いわれも無く殺されたり危害を加えられたりする心配のないこと、人身売買の被害者になる心配のないこと等々。残念ながら、そのような人として生きる為の基本的な要求を満たされない人の、世界総人口に占める割合は、五十年前より増えている現状があります。TPAは、会員の皆様の支えにより、そういった方々を支援する活動もいたしております。私達が生きる為に必要な大切なものは、タイ東北部の中高生にとっても、スリランカの高校生にとっても、そしてミヤンマーの方々にとっても、大切なものであるに違いありません。会員の皆様と共に、国を越えて交流、協力の輪を広げて行く活動ができますことに感謝を申し上げます。

地球市民の会、及び地球市民運動は、特定のいかなる思想、宗教、政党とも、特別な関係は一切なく純粋に、世界中の人々のニコニコ生活を目指した運動を展開しております。